

名古屋経済大学高蔵高等学校 地域の未来をデザインするプロジェクト発動！



地域未来をみんなでデザインするワークショップ開催します！

日時：令和7年8月29日（金）10時～16時 会場：名古屋経済大学高蔵高等学校



【プロジェクトメンバーの思い】

瑞穂区は名古屋への交通アクセスの良さや治安の良さに加え、商店街やスーパーが数多くあることから、とても住みやすい地域として多くの子育て世代から人気があります。また、**多くの教育機関が集積していて、文教の町ともいわれています。**しかしながら、最近では高齢者の孤立問題や多文化共生の課題。さらには**地域コミュニティ自体の希薄化**等いろいろな課題も見受けられます。私たちは、この瑞穂区の特徴を踏まえ、現在抱えている課題や今後起こりうる課題を想定し、みんながワクワクするような瑞穂区の未来の姿を**皆さんと一緒にデザインし実装する、「まちづくりデザインプロジェクト」を発足しました。私たち高校生と一緒にまちづくりに取り組むプロジェクトメンバーとしてぜひ参加いただけたら幸いです！**

【プログラム概要】

プロジェクトメンバーによる地域フィールドワークの結果を参加者の皆さんと共有し、参加者一人ひとりの強みや繋がりを交えて素敵な未来の瑞穂区のあるべき姿をデザインしていきます！

10:00 オリエンテーション

11:00 特別講座「見立て」によるまちづくり 金沢工業大学 建築学科 宮下教授

11:30 プロジェクトチームからの情報提供

13:00 チームによるフューチャーセッション

15:00 各チームからの未来の瑞穂区の姿のプレゼンテーション

15:50 今後に向けて 16:00終了

【特別講師】



金沢工業大学 建築学部教授 宮下 智裕

受賞：2009年に環境省主催による“Low Carbon Life-design Award 2009”グランプリ（環境大臣賞）受賞『ATATA-KAYA』／2019年日本科学技術ジャーナリスト会議が主催する「科学ジャーナリスト大賞」を受賞。学生アパートのリノベーションプロジェクトやアルミ住宅の開発を通して地球環境にやさしい建築を探究。最近では、中山間地域の持続可能な都市のデザインや建築の側面から社会実装型の研究を推進している。